



# 塙工進路だより



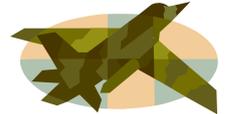
2018.8.24 (第3号)

## “進路”選択は“生き方”の選択

「進路」選択 — それは厳しさを伴うものですが、「新たな自分」発見という大きな喜びにつながります。新たな進路で、新たな充実した「生き方」を見い出しましょう。

「生き方」の土台は真剣で前向きな姿勢と幅広く学ぶことで築かれます。

この2学期、3年生にとっては実質的に最後の高校生活となります。日々のたゆまぬ学習を通して、広い視野を身に付けましょう。



## 9. 16 就職試験いよいよスタート!

**決め手は『人物』** …“自分らしさ”をどう演出するか!

9月16日より就職試験が解禁となります。

重視されるのは何と言っても『面接試験』。“自分の良さ”を十分に際立たせるためには周到な準備が必要です。自分の〈人柄〉をにじませた〈プラス志向〉の応答ができるかどうか勝負の分かれ目!



## 面接試験“基本心得”

### “自己PR”の組み立て

軸となるものを中心に、自分の**強み**を生かした自己PRに仕上げましょう。部活動で頑張り抜いた人であれば、大筋として、次のような“自己PR”はどうでしょう。

**『長所は部活動で身に付けた負けず嫌いな所と精神力です。常に向上心と覇気を持って業務に専念したいと思います。採用の程、宜しくお願い致します。』**

### 面接官が知りたいこと

- ①入社後、**会社に貢献できる人材**かどうか。
- ②組織の中で**周囲の人とうまくやっていける人物**かどうか。



### 面接官の質問

- ①〈**これまでの経験**〉を聞くことで、面接官は〈**入社後の貢献度**〉を推測しようとします。
- ②例えば、「あなたは自分と意見が異なることが多い人とどのように接しますか」という質問をすることで、〈**周囲の人と上手に関わっていけるかどうか**〉を判断します。

### 『面接対策』ファースト・ステップ … 先ず取り掛かるべきことは“2つの分析”

#### ①企業分析

採用試験を受ける会社について、最低でも10個、特徴をまとめておきましょう。

[例]企業理念・事業内容・具体的な製品名・製品の特色・環境保全に対する取組み、等

#### ②自己分析

[例]そもそも、その会社に入社したいと思ったきっかけ(理由)・会社にとっての自分の値打ち・自分の強み・自信があること(継続力・慎重性・柔軟性、等)



**“26年連続”就職率100%の塙工生の誉れをしっかりと受け継ごう!**

## 面接試験 [その場で考えるだけでは適切な応答が難しい質問例]

- ①当社について知っていることをできるだけ多く挙げてください。
- ②同じような業務内容の会社がある中で、当社を選んだ理由は何ですか。
- ③あなたは当社で働くための適性はあると思いますか。
- ④職場で仕事をして行く上で大切なことは何だと思えますか。
- ⑤あなたが自慢できることは何ですか。
- ⑥最近、特に興味を持ったニュースは何ですか。
- ⑦あなたはどのような充実した高校生活を送ってきましたか。(★1)
- ⑧苦手な教科はありますか。(★2)



### (★1)「高校時代に打ち込んだこと」

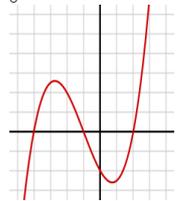
高校生活を通して自分が大きく成長した点に加えて、「周囲の人とどう関わって来たか」についての的確に話すことができるかどうか肝心です。



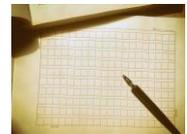
### (★2)「苦手な教科はありますか」・・・“前向きな姿勢”をどこまでアピールできるかどうか。

人間、誰も苦手はあるもの。大事なことは、苦手だからこそ、人より努力を重ね、補強に努めようとした(している)かどうか。それこそ“**自分らしさ**”の表現の好材料となります。

「この仕事は私には合わないので他の人をお願いします。」なんて言ってしまうのはあなたの信用は丸つぶれ。会社から期待されて任された仕事、たとえ自分には向いていないように思えたとしても、最善を尽くして積極的に取り組み、大事な仕事を成し遂げ、責任をきちんと果たすことで、新たな分野への道が開け、“**自分の可能性が広がる**”ことになるのです。



## 合格『作文』を書くために



作文試験に向けての指導が始まっています。

表面的な内容の作文では試験官の心の琴線に触れることはできません。〈裏付け〉となる自分自身の経験を踏まえた〈**中身のある作文**〉が合格への鍵となります。

「これからどう生きたいか」というテーマの作文が出題されたとします。

そんな題名では練習したことがなかったとしたら、まったくお手上げでしょうか。決してそんなことはありません。

「10年後の自分」・「どのような社会人になりたいか」・「今、一番夢中になっていること」などの題名で練習をしたことがある人なら内容の“応用”が可能なのです。

## “公募推薦入試”合格に向けて！

○就職試験と同様、『面接試験』が合格のための大きなポイントとなります。

○学科試験の結果で合否が決まる「一般入試」とは異なり、調査書・志望理由・学習計画書・面接・小論文(作文)などにより出願者の個性や適性に対して多面的な評価を行い、合格者を選抜します。

### [差がつく質問]

- ・高校で何を学び、何を身に付けたか。
- ・入学後、特に勉強したい分野、自分の伸ばしたい能力は何か。
- ・卒業後、どのように活躍したいと考えているか。

